

「いちばの顔探し隊！ワークショップ」

Café&Community Space Lamp も会場協力!!

11月15日（土）秋晴れの空のもと、「いちばのいちば ワークショップ」の企画に、Lamp も会場として協力しました。Lamp のある本千葉の通りは、閉店している店舗も多くなっています。しかし！子供たちは元気！そんな子供たちと秋のひとときをアートで過ごそうと、近くで活動されているアーティストさんたちがワークショップを行いました。

この方たちとは、Lamp 開店前からのおつきあい。千葉国際芸術祭2025の事務局もされている皆さん。日ごろからお世話になっています。今回、「Lamp さんもぜひ協力を」とおっしゃってくださり、喜んで参戦！ミラーカメラ機能のついたタブレットで「顔」になる素材をLamp の店内で見つけて撮影、スタンプをもらって次の場所へ・・・というものでした。Lamp 一押しメニュークイズもあり、みんなメニューをみながら「ナポリ？ミートじゃない？」とグループで相談していました。

は一とやの利用者もマドレーヌとクッキーの「いちばのいちばんセット」を販売。頑張って声をかけ、完売してくれました。

「Community Space（皆が灯のもとに集まり、癒され、つながりを広げる）」

Lamp の存在意義を実行、表現できた、素晴らしい一日でした。

「おーい！お店の前に飾ってあるの、かわいい!!また行くね！」学校帰りのTちゃん、Iくんが、閉店作業しているとドアを開けて声をかけてくれます。そんなふれあいが、「明日もしっかり準備して、お客様をお迎えしよう」と元気をくれますね。

今後も、地域の方とともに、また福祉を必要とされている方とともに、つながることを大切に運営していこうと思っています！

「珈琲時間（Especialtime）」という最強ツールを駆使して…ね…

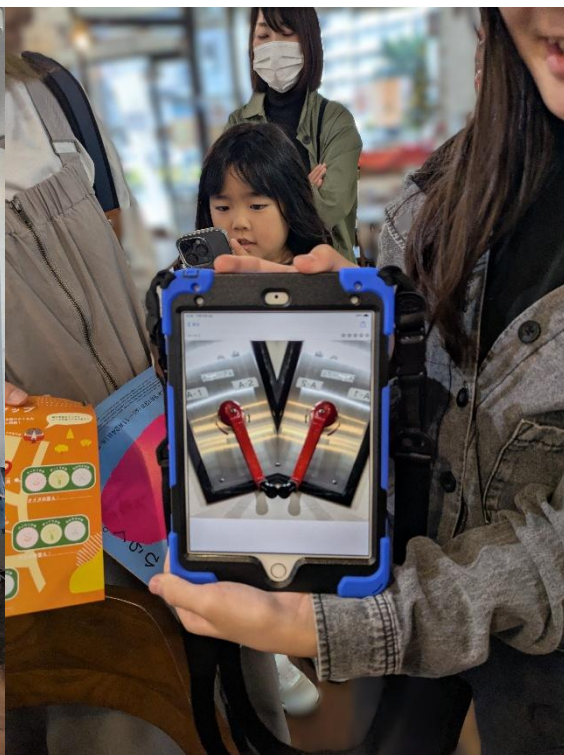
11/17（月） 文責 Café&Community Space Lamp

西山 克也

「いちばのいちばワークショップ」会場



「顔」になる素材 Lamp 店内で発見！



「ナポリ？ミートじゃない？」



「いちばのいちばんセット」販売の様子

